



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 ライト工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1926 URL <https://www.raito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿久津 和浩
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長 (氏名) 西 誠 TEL 03-3265-2555
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	82,989	5.5	9,305	1.4	9,661	△1.9	6,616	6.6
2022年3月期第3四半期	78,680	4.5	9,178	20.9	9,851	25.5	6,204	13.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,068百万円 (9.9%) 2022年3月期第3四半期 6,433百万円 (9.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	132.48	—
2022年3月期第3四半期	120.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	116,349	82,746	71.1	1,671.82
2022年3月期	115,885	80,817	69.7	1,591.20

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 82,692百万円 2022年3月期 80,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	54.00	54.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	59.00	59.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	2.3	13,100	△1.0	13,500	△3.4	9,300	4.1	184.58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	55,504,450株	2022年3月期	55,504,450株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	6,041,604株	2022年3月期	4,762,906株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	49,941,638株	2022年3月期3Q	51,406,231株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大における行動制限の緩和により経済活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きがみられました。一方で、ウクライナ情勢の長期化による原材料・エネルギー価格の高騰や、外国為替市場での急激な円安・ドル高に伴う物価上昇の影響等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、民間建設投資は企業収益の改善等を背景に設備投資は持ち直しの傾向が続き、住宅投資も底堅い動きがみられるなど比較的堅調に推移しております。また、政府建設投資は防災・減災、国土強靱化及び将来を見据えたインフラ老朽化対策を中心として引き続き高水準で推移するなど、良好な受注環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における受注高は、当社において道路や港湾関連の基礎・地盤改良工事の受注高が増加したことに加え、中期経営計画「Raito2024」において重点戦略の一つに掲げる補修・補強工事の受注高が増加したこと等により、946億9千9百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

売上高は、豊富な手持工事の施工が順調に進捗したことにより、829億8千9百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

利益面では、積極的な機械投資により減価償却費が増加したことに加え、建築工事における資機材価格の高騰の影響により前年同期に比べ工事採算性は低下したものの、売上高が増加したため、売上総利益は174億3千4百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

また、営業利益につきましては、売上総利益が増加したことにより、93億5百万円（前年同期比1.4%増）となりました。一方で、経常利益は主に持分法による投資損益の影響により営業外収益が減少したため、96億6千1百万円（前年同期比1.9%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した関係会社株式売却損の剥落により、66億1千6百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における受注の状況は以下のとおりです。

事業・工種別	2022年3月期第3四半期		2023年3月期第3四半期		比較増減	増減率
	受注高（百万円）	構成比	受注高（百万円）	構成比		
斜面・法面对策工事	33,050	36.9%	30,558	32.3%	△2,492	△7.5%
基礎・地盤改良工事	33,766	37.7%	36,728	38.8%	2,962	8.8%
補修・補強工事	4,928	5.5%	9,391	9.9%	4,462	90.6%
環境修復工事	1,752	2.0%	2,209	2.3%	456	26.1%
一般土木工事	3,314	3.7%	1,853	2.0%	△1,460	△44.1%
建築工事	11,729	13.1%	13,258	14.0%	1,528	13.0%
その他工事	921	1.0%	699	0.7%	△222	△24.2%
合計	89,464	100.0%	94,699	100.0%	5,235	5.9%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、受取手形・完成工事未収入金等の増加が、現金預金及び投資不動産の減少を上回ったため、前連結会計年度末に比べ4億6千3百万円増加いたしました。

(負債)

負債につきましては、未払法人税等の減少により、前連結会計年度末に比べ14億6千6百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加が、自己株式の取得による減少を上回ったため、前連結会計年度末に比べ19億2千9百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に発表しました2023年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	30,022	27,264
受取手形・完成工事未収入金等	36,505	42,182
電子記録債権	3,557	4,400
有価証券	1,999	1,000
未成工事支出金	1,770	1,726
商品及び製品	26	25
仕掛品	0	—
材料貯蔵品	660	665
未収入金	51	107
その他	1,469	722
貸倒引当金	△34	△34
流動資産合計	76,029	78,060
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	6,419	7,327
機械・運搬具（純額）	3,886	4,266
土地	11,361	11,361
リース資産（純額）	20	28
建設仮勘定	1,075	320
その他（純額）	540	592
有形固定資産合計	23,303	23,896
無形固定資産	257	249
投資その他の資産		
投資有価証券	7,468	7,860
退職給付に係る資産	2,285	2,385
繰延税金資産	1,080	739
その他	5,830	3,524
貸倒引当金	△369	△367
投資その他の資産合計	16,295	14,142
固定資産合計	39,856	38,288
資産合計	115,885	116,349

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	11,855	11,008
電子記録債務	8,317	7,991
短期借入金	870	1,246
未払法人税等	2,706	780
未成工事受入金	2,144	2,094
完成工事補償引当金	172	193
工事損失引当金	0	1
未払費用	2,611	1,855
その他	5,295	7,331
流動負債合計	33,974	32,504
固定負債		
長期未払金	141	145
リース債務	12	16
繰延税金負債	2	2
再評価に係る繰延税金負債	769	769
役員株式給付引当金	107	104
その他	60	60
固定負債合計	1,094	1,098
負債合計	35,068	33,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,119	6,119
資本剰余金	6,358	6,358
利益剰余金	70,588	74,458
自己株式	△3,411	△5,822
株主資本合計	79,654	81,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	525	864
土地再評価差額金	△1,120	△1,120
為替換算調整勘定	1,316	1,499
退職給付に係る調整累計額	364	336
その他の包括利益累計額合計	1,085	1,579
非支配株主持分	77	53
純資産合計	80,817	82,746
負債純資産合計	115,885	116,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高		
完成工事高	78,415	82,738
兼業事業売上高	264	250
売上高合計	78,680	82,989
売上原価		
完成工事原価	61,454	65,381
兼業事業売上原価	180	173
売上原価合計	61,635	65,554
売上総利益		
完成工事総利益	16,961	17,356
兼業事業総利益	83	77
売上総利益合計	17,045	17,434
販売費及び一般管理費	7,866	8,129
営業利益	9,178	9,305
営業外収益		
受取利息	5	11
受取配当金	157	258
受取保険金	333	108
受取賃貸料	207	227
為替差益	48	73
持分法による投資利益	249	—
その他	80	99
営業外収益合計	1,082	777
営業外費用		
支払利息	21	30
支払手数料	18	18
支払保証料	44	48
賃貸収入原価	180	216
持分法による投資損失	—	51
その他	144	57
営業外費用合計	409	421
経常利益	9,851	9,661
特別利益		
固定資産売却益	11	5
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	17	5
特別損失		
和解金	—	2
固定資産除売却損	5	132
退職特別加算金	9	2
関係会社株式売却損	735	—
特別損失合計	750	137
税金等調整前四半期純利益	9,118	9,529
法人税、住民税及び事業税	2,697	2,658
法人税等調整額	227	296
法人税等合計	2,925	2,954
四半期純利益	6,193	6,574
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△41
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,204	6,616

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	6,193	6,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65	339
為替換算調整勘定	132	24
退職給付に係る調整額	△40	△27
持分法適用会社に対する持分相当額	214	158
その他の包括利益合計	240	494
四半期包括利益	6,433	7,068
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,437	7,092
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△23

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。